

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	カルバペネム系薬剤の処方制限による抗菌薬の使用状況の変化について
研究責任者（所属名）	八木 俊樹（薬剤部）
本研究の目的	世界的に新たな薬剤耐性菌の脅威が増加していることから、抗菌薬を適正に使用しなければ、将来的に感染症を治療する際に有効な抗菌薬が存在しないという事態になることが憂慮されています。新規の抗菌薬の開発も滞っており、現段階で限りある資源である抗菌薬を適正に使用することで上記の事態を回避することが重要であり対策として抗菌薬の適正使用が必要です。カルバペネム系薬剤は其中でも切り札的位置づけとなっており不適切な使用状況によるカルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)の出現が問題となっています。当院ではカルバペネム系薬剤の院内での使用を制限することとなり、使用制限を解除しないと処方できない対応を取っております。制限解除制開始前後でのカルバペネム系剤およびその他の抗菌薬使用状況について比較し、カルバペネム系薬剤の使用量減少に寄与できているか調査します。
調査データの該当期間	2020年 9月から 2024年9月まで
研究の方法 (使用する試料等)	期間：2020年9月から2022年8月（2年間）を非制限期間、2022年10月から2024年9月（2年間）を制限期間とし当院の抗菌薬使用状況を調査します。 当院が参加している全国サーベイランス事業(J-SIPHE)をもとに調査を行います。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	